



発行・編集

No.157

医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院

ほうじゅ連携室

石川県能美市緑が丘11-71

☎(0761) 51-5551(代表)



ほうじゅ

検索

2018年 10.11月号の特集ページ 「能美市を元気に! 地域に飛び出せ“ほうじゅ”の地域活動」



Top NEWS!

コード・ブルー

訓練を行いました

11月1日、当院の救急センターで「コード・ブルー」訓練を行いました。今回は、市内で交通事故が発生し、心肺停止状態の患者が2名続けて救急搬送されてきたことを想定。担当の医師と看護師だけでは対応が困難となり、コード・ブルーを発信しました。全館放送によりコード・ブルーがアナウンスされると、複数の医師や看護師をはじめとした多職種が速やかに集合し、迅速に対応していました。一刻一秒を争う、緊張感のある訓練となりました。

救急告示病院である当院では、定期的はこの訓練を行い、医療の質向上につなげています。



● コード・ブルーとは ●

院内において心肺停止などの緊急事態が起こり、かつ、周囲に十分なスタッフと器材がないと担当者が判断した場合に、院内の他スタッフに至急応援を要請するための緊急コールのこと。



～“ほうじゅ”の元気を地域にお届け～

能美市を元気に！地域に飛び出せ“ほうじゅ”の地域活動

私たちにできる「地域への貢献活動」の中で、「やるべき」で「やりたい」活動が、健康に関する取り組みです。「能美市を元気にまちにしたい！」そんな願いを込めて、医師や看護師をはじめ、多くの専門職種が健康に関する有益な情報をお届けしています。病院を飛び出して、地域を元気にするため、皆さんと一緒に「自分ごと」で取り組んでいきます！

日本は現在、世界でも類を見ない超高齢社会となっており、人生100年時代を迎えています。このような社会においては、心身ともに自立し、健康的な生活が可能な期間である「健康寿命」をいかに伸ばすかが重要です。

当院は、地域の健康を増進する活動を「担うべき役割」と考え、目的ごとに地域内の多様なパートナーと協働し、取り組みを行っています。昨年度は、講演会や講座など計34回の開催で2,551名の方に参加していただきました。私たちと一緒に、健康増進活動を通して、みんなが元気で安心して暮らせる能美市にしていきたいと思います。



副院長・外科科長・
ほうじゅ連携室室長
吉光 裕

のみ市民公開講座

行政・医師会と協働



生活習慣病予防講演

教育機関他と協働

まちづくり出前講座

行政・医師会と協働



2013年度より「がん予防～健診～治療」の啓発を目的に、能美市と能美市医師会が主催。能美市立病院と“石川県がん診療連携推進病院”である当院が協力しています。

「明日のために“がん”を知る」をスローガンに、様々ながんの専門医を迎え、予防、治療、支援制度など、がんに関する幅広い知識をわかりやすく紹介しています。



2013年度より特色ある啓発活動として、当院の内科医が考案した「病モンスター」を用いた講演を行っています。イメージしにくい生活習慣病をアニメーションを用いてわかりやすく解説し、市内の小中学校や民間企業など、対象年齢を問わず幅広く活動しています。



2016年度より能美市と市内3病院が連携して始まり、健康に関する様々な講座を用意しています。能美市内の町内会などから依頼を受け、各地域の公民館等へ病院職員が伺います。

3病院とも対応可能な共通講座と、各病院オリジナルの個別講座があり、全部で10種類のプログラムを、すべて無料で利用することができます。



日本人の半数が一生涯に一度は罹患すると言われ、死因の第1位となっている“がん”。これは、能美市においても同様です。

そのため、一人でも多くの市民に参加していただき、この講座を通して、“がん”への理解を深め、予防や早期発見につなげていただきたいと思います。

副院長・消化器科部長・がんプロフェッショナルエキスパート医
渡辺 美智夫

取り上げたテーマ

大腸がん・肺がん・胃がん・乳がん
すい臓がん・血液がん・緩和ケア など

これまでの実績
(2013～2018年度)

開催数：12回
動員数：延べ900名以上

これまでの実績
(2013～2017年度)

開催数：12回
動員数：延べ1400名以上



私たち理学療法士が行う講座では、身体機能の専門家として、転倒予防のような健康寿命に関わるものや、肩こり・腰痛予防など生活の質を向上させる方法などについてお伝えしています。

おうちで出来る予防法で、楽しく体を動かしながら、心も体も元気になるようにしましょう！



理学療法士
越野 有香

これまでの実績
(2016～2018年度)

開催数：19回
動員数：延べ540名以上

※当院が開催した講座のみ

その他にも...

腰痛予防教室、健康ミニ講話など
民間企業と協働した生活の質向上のための取り組みも行っていきます。



★まちづくり出前講座のお申込み・お問合せは
能美市健康福祉部 健康推進課 TEL. (0761) 58-2235

★生活習慣病予防講演のお申込み・お問合せは
芳珠記念病院 ほうじゅ連携室 TEL. (0761) 51-5551 (代)

9 September

8 G-Hills 夏祭り



今年は、会場を陽翠の里からG-Hillsに移して開催しました。施設の利用者や地域住民などが参加し、盆踊りやクレインズによる演奏など、様々な催しを楽しみました。

13 地域連携勉強会 (全3回シリーズ)



第2回となる今回は、テルモ株式会社と共催し、「みんなが出来る摂食嚥下障害の方への実践アプローチ法」の題で、石川県言語聴覚士会 副会長 徳田 紀子先生にお話しいただきました。

20 能美市消防救急合同症例検討会



能美市消防本部と合同で救急搬送の症例検討会を開催。約60名が参加し、意見交換を行いました。これからもお互いに連携を深め、地域の救急医療の質向上に取り組んでいきます。

29 陽だまり棟 あきまつり



介護療養病棟である陽だまり棟で「あきまつり」が開催されました。利用者さんとそのご家族が、懐かしい歌や力強い太鼓の演奏などで、楽しいひとときを過ごしました。

30 日本長期急性期病床 (LTAC) 研究大会



第6回LTAC研究大会が金沢で開催。当院の仲井理事長が大会長を務め、当院も運営に参画しました。全国から約90名が参加し、日本版長期急性期病床のあり方について理解を深めました。

10 October

4 クアハウス九谷 健康ミニ講話



整形外科の小川医師が、足の外科について講演しました。当日参加した20名が、足の疾患の予防法や良い靴の選び方など日常で活かせる知識に、うなずきながら耳を傾けていました。

14 金沢城リレーマラソン2018 ~秋の陣~



職場仲間部門で3位(3時間2分44秒)という過去最高の成績で完走し、表彰されました!

26 第12回 のみ市民公開講座



当院の野竹早智子先生(緩和ケア内科部長)による「緩和ケア」と、金沢大学附属病院輸血部の山崎宏人先生による「血液がん」の講演会を開催。約60名の参加者が、がんについての知識を深めました。

『看護師特定行為研修』を修了しました



「看護師特定行為研修制度」は、医師や歯科医師の判断を待たず、手順書により、一定の診療補助(特定行為)を実施できる看護師の養成制度。看護師のキャリアアップや医師の負担軽減などが期待されています。

当院の中西主任が参加し、約1年にわたる研修を修了しました。

ほうじゅグループ

医療法人社団 和楽仁

- 芳珠記念病院
- 居宅介護支援事業所
- ほうじゅ訪問看護・リハステーション緑が丘
- グループホーム陽らら

社会福祉法人 陽翠水

- 介護老人保健施設 陽翠の里
- 共生型福祉施設 ジーヒルズ
- 訪問介護 ビジットケアひすい
- 通所介護 デイサービス零
- 地域包括支援センター 能美市辰戸高齢者支援センター
- 企業主導型保育・病児保育 キッズベースみどりがおか
- 学童保育 ひすい放課後児童クラブ ヒルズクラブ
- 児童発達支援・放課後等デイサービス ネクストステップ
- 給食・配食サービス ひるすきちん緑が丘
- カフェ ちゃうすカフェ
- 小規模多機能型居宅介護 コミニケア緑が丘

信和商事株式会社

- 福祉用具貸与 ライフケア芳珠

ほうじゅグループのモットー「和楽仁」

仲よく楽しく 人と社会を健康に

芳珠記念病院の基本方針

1. 地域医療を担う病院として、当院に関わる皆様の生涯の健康を支えます。
2. 心のふれあいを大切にし、安心できるパートナーシップを築きます。
3. 利用される皆様の権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、参画できる医療を提供します。
4. 救命救急から慢性疾患まで、最新の科学的根拠に基づく、安全で的確なチーム医療を、多職種協働で提供します。
5. 地域との交流を大切に、社会保障の向上と経済の振興に取り組みます。

編集後記

今回特集したように、当院は積極的に地域の健康増進のための取り組みを行っています。ぜひ、講演会や出前講座に、お気軽にご参加ください。一人でも多くの方に健康意識を高めていただければ幸いです。

これから年末に向けて、インフルエンザなどの感染症が流行してきます。体調管理には十分お気を付けください。2018年のヤッ芳は今号が最後になります。今年も一年、お世話になりました。ありがとうございました。